

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.23
2019.5



病院の理念

私たちは、豊かな人間性を備えた有能な医療人を育成し、安全で質の高い思いやりのある病院をめざします。

病院の基本方針

1. 患者中心の医療
 - ・ 患者さんの人格を尊重した優しさのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。
2. 高度医療の提供
 - ・ 医科歯科総合病院として多職種が協力し、高度な医療を推進します。
3. 地域医療への貢献
 - ・ 地域の基幹医療施設として、地域包括ケアシステムに応じた連携医療を充実させます。
4. 全人的医療を実践できる医療人の育成
 - ・ 高い倫理観を備え、患者さんの身になって考えることのできる医療人の育成に努めます。

病院長メッセージ

福岡歯科大学医科歯科総合病院病院長 阿南 壽



本院は昭和48年に開設され、平成17年からは「福岡歯科大学医科歯科総合病院」として生まれ変わり、現在では、23の医科診療科と12の専門歯科を含む4つの歯科診療科からなる総合病院として長年に渡って地域の皆さまにご利用いただいております。

福岡歯科大学医科歯科総合病院は、病院の基本方針として、「1.患者さまの人格を尊重した優しさのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。2.医科歯科総合病院として多職種が協力し、高度な医療を推進します。3.地域の基幹医療施設として、地域包括ケアシステムに応じた連携医療を充実させます。4.高い倫理観を備え、患者さんの身になって考えることのできる医療人の育成に努めます。」を標榜しております。また、本院では福岡歯科大学、福岡看護大学、福岡医療短期大学、介護老人保健施設（サンシャインシティ）、特別養護老人ホーム（サンシャインプラザ）、特別養護老人ホーム（サンシャインセンター）の関連病院として、日々、医科診療と歯科診療とが行われています。

令和元年となる2019年に病院の建替工事が開始されました。新病院は延べ床面積が現在の病院の約1.5倍となる予定で、2020年秋の開院を目指し、工事が進められています。工事期間中は安心・安全を第一とし、リスク回避に万全を尽くして進めさせていただきます。そのため、敷地内の患者さまの駐車場の場所が昨年までと変わっております。患者さまの駐車場への移動につきましては、誘導員によりご案内させていただいております。患者の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

当院では、全身疾患をお持ちの方やご高齢の方にも安心して医科と歯科の診療を受けていただけます。これからも地域医療支援病院として、地域に根ざし、地域の皆さまに信頼され、地域に貢献できる病院を目指す所存でございます。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

口腔がんってなに？

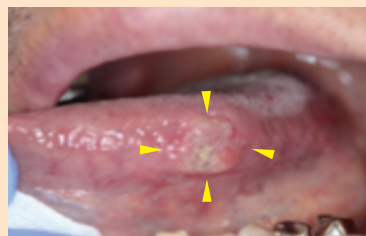
口腔腫瘍学分野教授 平木 昭光



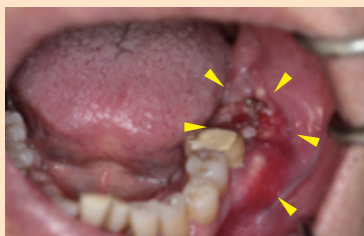
みなさん、口腔がんをご存じでしょうか？初めて聞いた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。口腔内は粘膜で覆われ、他の臓器と同じように悪性腫瘍（口腔がん）が発生します。発生部位別では、最も頻度の高い舌が全体の約60%を占め、次いで歯肉、口底、頬粘膜、口蓋と続きます。原因は喫煙が最大のリスク因子で、その他にも過度な飲酒や不適補綴物による慢性的刺激などが挙げられますが、はっきりと解明されていません。口腔がんは全がんの1～3%と頻度は多くありませんが、年々増加しています。通常のがんと同様に自然に治癒することはなく、転移や無限の増殖をきたすため、治療が必要となります。治療は手術が中心で、放射線治療や抗がん剤治療が行われます。ステージⅠやⅡの早期がんでは、5年生存率は90%前後と高く、早期発見が望めます。

口腔は食事の摂取や発音など、人が健康で快適な生活を送る上で非常に重要な役割を演じています。当院では、口腔がんの治療によって口腔機能や顔貌などの審美性が損なわれないように配慮しながら、治療を行っております。

口腔がんの多くは目に見えるところに存在しますので、早期発見が可能です。以下のセルフチェックが1つでも当てはまる方は、一度かかりつけの歯科医院へご相談ください。



舌がん
ステージⅠ



下顎
歯肉がん
ステージⅢ

セルフチェックポイント

- ・口内炎がなかなか治らない
- ・硬いしこりを触れる
- ・口内炎から出血する
- ・白い斑点や赤い斑点がある

2020年10月
新病院リニューアル
オープン予定

施工中



完成予想図



編集
後記

春先からたいへん不規則な気候が続きましたが、次第に初夏の日差しが照り始め、陽光の下、新病院の建設が急ピッチで進められております。今回の広報誌には、建設中の新病院の完成予想図を掲載すると共に、風しん予防が公費によって援助されることになった仕組みについてや、気になるお口の症状と口腔がんとの関連についてなどの情報を寄稿頂きました。今年も猛暑が予想されますが、皆様におかれましては体調維持にはくれぐれもお気を付け下さい。（編集委員 金光芳郎）

風しんについてお知らせしたいことがあります

予防接種センター長 岡田 賢司

風しんについて、皆様に知っておいていただきたいことがあります。風しんに対する免疫が十分でない女性が妊娠初期に風しんウイルスに感染したとき、おなかの赤ちゃんにいろいろな症状がでることがあります。先天性風しん症候群と呼ばれ、難聴など聞こえの障がい、白内障などの目の障がい、心臓病など様々です。このような生まれつきの障がい、ワクチンで防げることをお伝えしたいと思います。

2012-13年にかけて国内では、16,000人以上の風しん患者さんと45人の先天性風しん症候群の子どもたちが報告されました。再び、昨年から都市圏を中心に風しんの流行が起こっています。福岡県も患者さんが多い7都府県の一つで、まだ感染拡大が続いています。

妊婦さん、妊娠を希望する女性を風しんから守るのは、周囲にいる皆様です。国および県・市町村の対応を紹介します。

1

(1) 妊娠を希望する女性
(2) 妊娠希望者及び妊婦の配偶者(パートナーを含む)、同居者を対象とした福岡県からのお知らせ

風しんに対する十分な免疫があるかどうかは、抗体検査で確認できます。福岡県では、県内の契約医療機関において、風しん抗体検査を無料で実施しています(当院でも可能です)。福岡市、北九州市、久留米市及び大牟田市に住民票がある方も、検査は無料で実施できます。

抗体検査の結果、風しんに対する免疫が十分でなかった方には、予防接種を受けることをおすすめしています。費用の補助を受けられる場合がありますので、詳しくは、お住まいの市町村にお尋ねください。



詳細は **福岡県 風しん抗体検査** 検索。



守りたい。
だから、風しん予防。

福岡県で風しん患者の報告が続いています。

- ・風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる急性の感染症です。
- ・感染しても無症状の人もありますが、発症する場合には2～3週間の潜伏期間の後、発熱、発疹、リンパ節の腫れといった症状があらわれます。

風しんは、先天性風しん症候群の原因になります。

- ・妊娠初期の女性が感染すると、出生児が先天性風しん症候群(耳が聞こえにくくなる、心臓に奇形が生じる、目が見えにくくなるなど)を発症する可能性があります。
- ・先天性風しん症候群の発生を防ぐためには、妊婦の周りの方が風しんにかからないことが重要です。

抗体があれば、恐れることはありません。

- ・風しんは、身体に十分な抗体(ウイルスを撃退するしくみ)があれば、感染を防ぐことができます。
- ・福岡県では、**風しんの抗体があるかどうかを調べる検査を無料で実施しています。**

2

40～57歳男性への
ワクチン接種で、
おなかの赤ちゃんを守る

40～57歳の男性には、これまで一度も風しんワクチンを定期接種で受ける機会がありませんでした。このため、この世代が流行の中心となってきたことから、本年4月からクーポン券が対象の男性に送られています。無料で抗体検査とワクチンが接種できるようになりました。



厚生労働省からのお知らせ

～あなたは風しん抗体がない可能性があります～

**2022年3月31日までの3年間に限り、
風しん抗体検査・予防接種を公費※1で受けられます。**

※1 自治体により対応が異なるため、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

- ▶ 風しんの予防接種は、現在、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、**抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。**
- ▶ そのため、2022年3月31日までの期間に限り、**昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性**を風しんの定期接種※2の対象者とし、市区町村からクーポン券をお届けします。 ※2 予防接種法(昭和23年法律第68号)第5条第1項の規定に基づく定期の予防接種
- ▶ 対象者の方には、**お届けするクーポン券を利用して、まず抗体検査**を受けていただき、抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方は、定期接種の対象となります。



風しんの追加的対策の詳細情報は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

風しんの追加的対策

検索



厚生労働省

患者の皆様への権利

- ① 誰もが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- ② 患者には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- ③ 患者には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- ④ 患者には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- ⑤ 患者には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者の皆様へのお願い

- ① 良質な医療の提供をうけるために、ご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- ② 納得のいく医療の提供を受けるために、医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- ③ すべての患者の皆様が等しく適切な医療を受けるために、他の患者や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

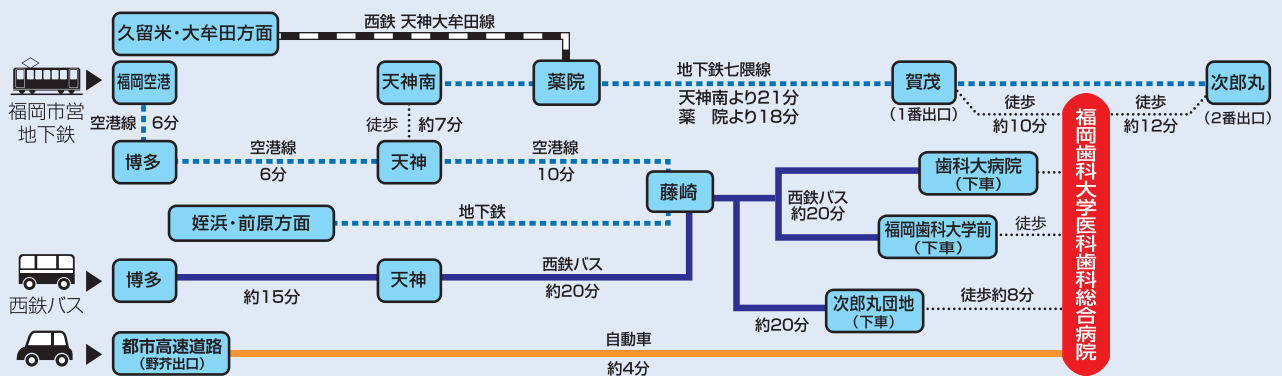
交通のご案内



診療時間 平 日：9:00～18:00 土 曜 日：9:00～13:00
受付時間 平 日：8:30～11:30 土 曜 日：8:30～11:30
 12:30～17:00 医科の新患・予約外の受付は15:00まで
休 診 日 日曜日・祝日・年末年始
**入院患者
面会時間** 平 日：13:00～20:00 休 日：10:00～20:00



主要な経路のご案内



福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
 ホームページアドレス <http://www.fdcnet.ac.jp/hos/>

お問い合わせは
(092) 801-0411 (代)
FAX
(092) 801-0459

ご予約の変更や各診療科へのお問い合わせは (092) 801-0411 代にダイヤルし、次の内線番号を教えてください。

総合歯科 127	口腔インプラント科 277	内科・脳血管・循環器・腎臓・糖尿病 203	皮膚科 709
口臭クリニック 127	口腔外科 243	小児科・神経小児科 511	形成外科・美容外科 211
高齢者歯科 127	口腔顔面美容医療センター/歯科 277	心療内科 137	耳鼻咽喉科 140
訪問歯科センター 347	矯正歯科 344	外科・消化器・腫瘍・乳腺・肛門 205	眼 科 210
保存(むし歯)・歯周病科 278	小児歯科 242	内視鏡センター 203	麻酔科(ペインクリニック) 246
補綴(入れ歯)科 289	障害者歯科 223	整形外科・リハビリテーション科 349	放射線診断科 209